

特記仕様書

1 委託業務名

野洲川歴史公園サッカー場合併浄化槽水質調査および改善検討業務

2 目的

本業務は、野洲川歴史公園サッカー場の合併浄化槽において、現状の処理水質が不安定であるため、その原因を明確化するため現状分析を行うとともに、処理水質が安定するための改善方策（施設改修および運用改善）を検討し、改善計画案を策定することを目的とする

3 履行期間

契約締結日から令和8年3月31日まで

4 業務内容

(1) 現状分析業務

ア 分析について

気温低下時に排水の水質が不安定となる傾向が認められるため、1月中旬から2月末にかけて合併浄化槽の実地調査を行い、その結果に基づき原因分析および課題整理を行うものとする。

イ 調査項目

- ・ 各排水量および水質調査

※原水、回分各工程、放流水それぞれの水質(水温、水素イオン濃度 (Ph)、生物化学的酸素消費量 (BOD)、化学的酸素消費量 (COD)、懸濁物質 (SS)、アンモニウムイオン (NH₄-N)、亜硝酸イオン (NO₂-N)、全窒素 (T-N)、全リン (T-P)、NH₄-N、NO₂-N、NO₃-N、PO₄-P、MLSS、DO、ORP、水温等)検査

- ・ 排水濃度調査
- ・ 薬品添加量調査
- ・ 活性汚泥引抜調査

ウ 調査時期および回数

本業務に伴う水質調査は、施設利用状況および気候条件の影響を踏まえ、閑散期、通常時および繁忙期において実施するものとする。なお、各期における調査回数は概ね次のとおりとする。

- ・ 閑散期：2回程度
- ・ 通常時：2回程度
- ・ 繁忙期：2回程度

上記分析業務に係る現状の水質調査等の結果を整理し、報告書として成果物を作成する。

(2) 改善計画策定業務

- ・ 現状分析業務を踏まえ、排水が安定する手法について、滋賀県南部環境事務所および維持管理業者である守山環整株式会社と調整しながら複数の改修案について検討する。
- ・ 検討は、運用改善や管理設計等のソフト面と、改修や設計等のハード面の両面から行い、コスト面・効果面で比較する。
- ・ 検討結果を整理し、ソフト・ハード対応案をまとめたうえで、改善計画の仕様書(案)、基本図面および概算費用を整理した改善計画積算書として成果物を作成する。

5 成果品

提出する報告書の種類は次のとおりとする。各種報告書を1部および電子媒体（CD-RもしくはDVD-R等）で提出すること。

- ・現状調査報告書（正本1部、電子媒体1部）
- ・改善計画検討書（同上）
- ・改善計画仕様書及び基本図面（同上）
- ・改善計画積算書（同上）

※すべて表紙、背表紙ともタイトルをつけたものとする。

6 留意事項

業務実施にあたり、関係法令及び各基準に従うこと

本仕様書に定めのない事項は監督者および受託者双方の協議により決定すること